

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17101001	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	希ガスをトレーサーとした太平洋における海洋循環の解明	研究代表者 (所属・職)	佐野 有司（東京大学・海洋研究所・教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
A	当初目標に向けて順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる
○ B	当初目標に対して研究が遅れており、今後一層の努力が必要である
C	当初目標より研究が遅れ、研究成果が見込まれないため、研究経費の減額又は研究の中止が適当である

(意見等)

海洋化学的トレーサーと海洋物理学のシミュレーションの両面から、太平洋における熱塩循環の実態を解明しようとする本研究課題の目的は高く評価できる。その方法論であるヘリウム同位体比測定及び数値モデルによるシミュレーション実験は進捗している。しかし、研究課題達成へ向けての両アプローチの協力関係が見えず、その面での実績も弱い。

研究期間5年中3年が経過したことを考慮すれば、今後は2グループによる海域や問題意識を絞った共同観測の実施等の工夫により、海洋大循環の理解に資する具体的成果を期待したい。

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。
